

## 海外留学を支援 最多17人に証書

飯塚教育英会

飯塚教育英会（飯塚真玄理事長）は9日、宇都宮市内のTKC栃木本社飯塚毅記念館で、2023年度の海外留学支援奨学生に選ばれた17人に奨学証書を授与した。

新型コロナウイルス禍で海外留学が減少していた



飯塚理事長（左）から奨学証書を手渡される奨学生  
9日午前、宇都宮市内

が、今回は26人が応募し、過去最多の奨学生が選ばれた。奨学生には年間60万～100万円が給付される。

授与式で飯塚理事長は「留学先で皆さんは日本の代表という目で見られると思う。日本を背負って立つ

気持ちがないといけない。志を果たしてほしい」と激励した。

モロッコに留学する筑波大大学院の高橋理緒さん（23）は「世界的に若者の宗教離れがあるが、イスラム教の国でそれが社会に対してどれくらい影響を及ぼしているのか学びたい」と述べた。